

令和4年度事業報告書

第1章 センターの概況

1 会員

(1) 会員数の減少傾向

公益社団法人伊勢原市シルバー人材センター（以下「センター」という。）における令和4年度末現在の会員数は699人となっています。

会員数は、企業等における定年延長や再雇用の実施などに伴い、平成25年度の1,012人をピークに減少傾向にあります。



(2) 会員の高齢化

前年度と比較して新規入会者は増加しましたが退会者も増加しており、会員数は減少しています。また、植木の剪定や刈払機による除草、障子や襖の張替えなど、技能・技術を要する作業を行う会員が減少しつつあります。

▽年齢階層別・会員数〔各年度末現在〕

区分	性別	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計	平均年齢
R3年度	男	8人	54人	204人	183人	103人	552人	75.7歳
	女	8人	30人	62人	57人	16人	173人	73.9歳
	計	16人	84人	266人	240人	119人	725人	75.3歳
	構成比	2.2%	11.6%	36.7%	33.1%	16.4%	100%	—
R4年度	男	7人	57人	181人	187人	99人	531人	75.7歳
	女	10人	28人	57人	49人	24人	168人	74.0歳
	計	17人	85人	238人	236人	123人	699人	75.3歳
	構成比	2.4%	12.2%	34.0%	33.8%	17.6%	100%	—

▽入会・退会者数

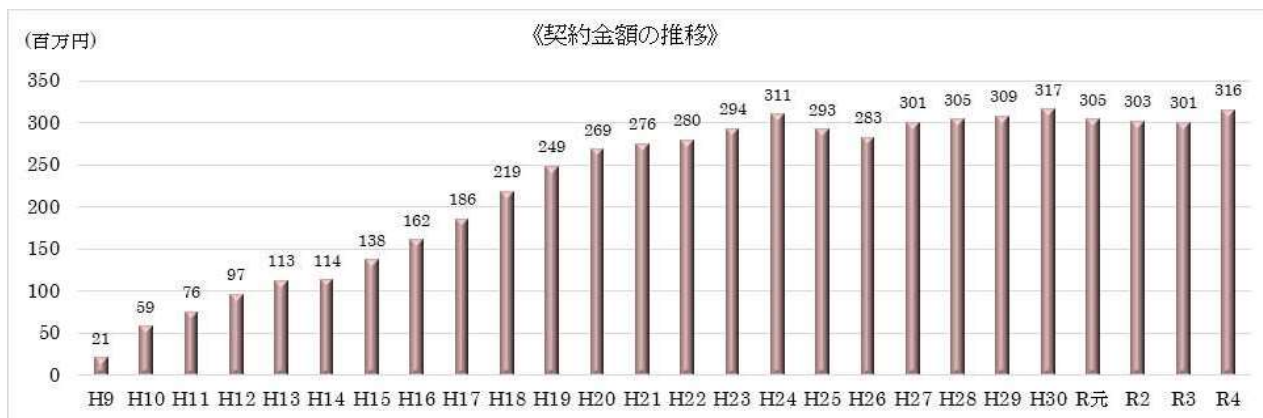
(人)

区分	前年度末会員数			入会者数			退会者数			年度末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
R3年度	573	181	754	58	26	84	79	34	113	552	173	725
R4年度	552	173	725	59	34	93	80	39	119	531	168	699

2 契約額

センターにおける令和4年度の契約額は、316,061,787円となっています。

受注件数と就業実人員は、僅かに減少していますが、配分金・契約金額は、公共や民間事業所、一般家庭、独自事業とも増加しています。一方、派遣事業は契約終了等により減少しています。



▽契約分類別・受注件数・契約金額等

区分		受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	配分金 (円)	契約金額 (円)
請負・委任	R3年度	2,578	564	53,497	264,682,283	291,454,835
	R4年度	2,546	550	53,853	278,030,316	307,449,590
	対前年比	98.8%	97.5%	100.7%	105.0%	105.5%
公共	R3年度	102		20,675	108,096,889	117,333,574
	R4年度	101		20,440	110,253,678	121,151,712
	対前年比	99.0%		98.9%	102.0%	103.3%
民間事業所	R3年度	515		28,306	122,294,201	133,243,546
	R4年度	508		28,696	131,178,251	143,097,137
	対前年比	98.6%		101.4%	107.3%	107.4%
一般家庭	R3年度	1,960		4,499	34,211,811	40,783,415
	R4年度	1,936		4,671	36,419,595	42,997,741
	対前年比	98.8%		103.8%	106.5%	105.4%
独自事業	R3年度	1		17	79,382	94,300
	R4年度	1		46	178,792	203,000
	対前年比	100.0%		270.6%	225.2%	215.3%
派遣事業	R3年度	24	31	1,619	7,339,710	9,262,675
	R4年度	23	28	1,444	6,718,708	8,612,197
	対前年比	95.8%	90.3%	89.2%	91.5%	93.0%
合計	R3年度	2,602	578	55,116	272,021,993	300,717,510
	R4年度	2,569	563	55,297	284,749,024	316,061,787
	対前年比	98.7%	97.4%	100.3%	104.7%	105.1%

〔注釈〕・派遣事業における「配分金」は「賃金」となります。

・就業実人員は、「請負・委任」と「派遣事業」を重複している会員がいますので、合計は合いません。

〔補足〕区分ごとの主な業務内容

- 公共： 公民館施設管理、自転車駐車場管理、武道館管理、大山駐車場管理 等
- 民間事業所： 会社等から受託する清掃作業、室内軽作業、スーパーの品出し作業等
- 一般家庭： 植木剪定、除草作業、清掃作業、襖・障子・網戸張り、刃物研ぎ 等
- 独自事業： リサイクル家具の修理・販売
- 派遣事業： 放課後子ども教室活動サポーター、企業等への会員派遣

3 就業率

令和4年度の派遣事業を含めた就業率は80.5%で、前年度と比較して増加しています。就業実人員は減少していますが、分母である会員数も減少しているため0.8ポイント上昇しています。

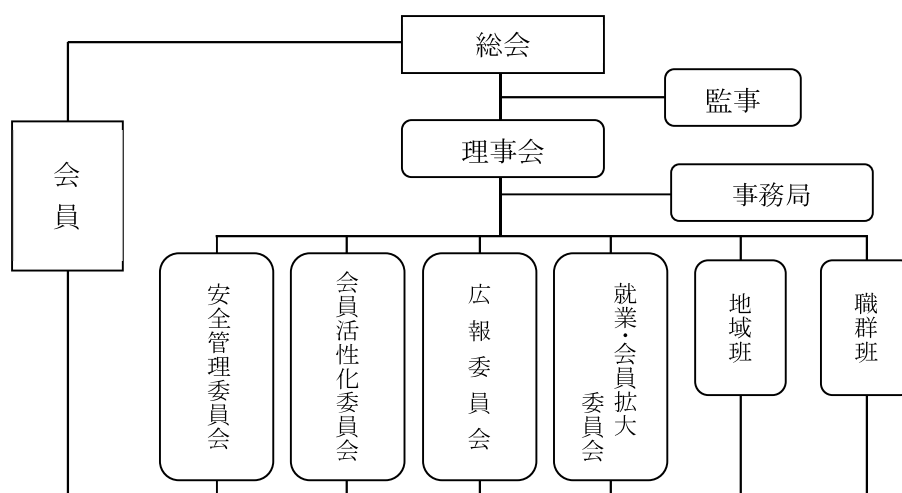
区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
就業率	76.5%	76.4%	79.7%	80.5%

第2章 総会・理事会・定期監査の開催

1 定時総会

- ・開催 令和4年6月22日(水)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・ふれあいホール
- ・表彰 正会員20年表彰17人、正会員10年表彰35人、役員表彰3名
- ・議案 令和3年度事業報告、令和3年度収支決算、役員の選任
- ・報告 令和3年度収支補正予算(第1号・第2号)、令和4年度事業計画、令和4年度収支予算、令和4年度資金調達及び設備投資の見込み

《伊勢原市シルバー人材センター運営組織図》



2 理事会

(1) 第1回理事会

- ・開催 令和4年5月23日(月)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・報告 委員会活動状況、新規入会正会員
- ・議案 令和3年度事業報告、令和3年度収支決算、役員候補者の選出、職員就業規程の一部改正、職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定、令和4年度正会員20年及び10年表彰被表彰者、令和4年度役員表彰被表彰者、令和4年度定時総会

(2) 第2回理事会(招集手続の省略)

- ・開催 令和4年6月22日(水)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・議案 理事長及び常務理事の選定

(3) 第3回理事会

- ・開催 令和4年10月13日(木)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・報告 理事長・常務理事の職務執行状況、委員会活動状況、新規入会正会員
- ・議案 令和5年度予算編成方針、事務費の額の改定、事務費規程の一部改正

(4) 第4回理事会

- ・開催 令和5年2月22日(水)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・報告 理事長・常務理事の職務執行状況、委員会活動状況、新規入会正会員
- ・議案 職員の給与に関する規程の一部改正、職員の育児休業等に関する規程の一部改正、令和4年度収支補正予算(第1号)、令和5年度事業計画、令和5年度収支予算、令和5年度資金調達及び設備投資の見込み、令和5年度役員賠償責任保険の加入

3 定期監査

- ・開催 令和4年5月11日(水)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・内容 令和3年度決算監査

第3章 令和4年度の主な取組

1 センター活性化の推進

(1) 会員の増強

新規入会の拡大に向け、センターの存在や活動内容を広く周知するとともに、入会したいと思う環境・仕組づくりを進めるなど、より魅力あるセンターづくりに努めました。

① 入会説明会・接遇講習会の開催

入会希望者に対して、センターの設立目的や仕組みを理解したうえで入会していただくため、「入会説明会」を12回開催し、入会後における接客マナーや言葉遣い等の基本を学ぶ「接遇講習会」を5回開催しました。

コース	入会説明会		接遇講習会	
	開催日	受講者	開催日	受講者
4・5・6月	4/13(水)、5/13(金)、6/10(金)	30人 (39人)	6/20(月)	27人 (6人)
7・8月	7/11(月)、8/10(水)	23人 (18人)	8/29(月)	15人 (22人)
9・10月	9/12(月)、10/12(水)	29人 (23人)	10/18(火)	22人 (16人)
11・12月	11/11(金)、12/9(金)	28人 (25人)	12/19(月)	26人 (18人)
1・2・3月	1/13(金)、2/10(金)、3/10(金)	32人 (19人)	3/23(木)	18人 (17人)
	計	142人 (124人)	—	108人 (79人)

(注) ()内の人数は、昨年度の受講者数。

② ホームページ掲載内容の充実

センターの事業や活動内容をより広く知っていただき、新規入会と受注拡大に結び付けるため、ホームページ掲載データの適時更新と内容の充実を図りました。

③ 会報「シルバーいせはら」による PR 強化

広報委員会が中心となり会報「シルバーいせはら」を年 4 回発行し、地域班を通じて会員への個別配付を行うとともに、公共施設等への配架を実施しました。なお、10 月発行の第 79 号は新聞折込みによる市内全戸配布を行いました。

④ 多様な媒体を活用したセンターPR

ア タウン誌等へのセンター活動の PR

タウン誌への家事援助講習会の記事や会員募集広告の掲載を始め、市が在宅高齢者向けに発行する「おたっしや情報誌」や社会福祉協議会が発行する「社協だより」への会員募集等の記事の掲載を行いました。

イ パンフレットやチラシ等の活用

センターの案内パンフレットやチラシ・ポスターを作成し、公共施設やスーパー等への配架・掲出を行いました。

ウ イベントでのセンターPR

会員活性化委員会と就業・会員拡大委員会の連携で、「ねんりんフェスタ 2022」、「ねんりんピックかながわ 2022」、「中央公民館まつり」、「サポセンフェスタ」で、チラシの配布やポスターの掲示などのセンターPR 活動を行いました。

⑤ 「一人一会員入会運動」の展開

会員による「一人一会員入会運動」（平成 30 年度開始）により、新たな仲間が増えました。

区分	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
紹介による新規入会者	18 人	24 人	17 人	23 人

⑥ シルバー会員優待制度の運用

センターと提携を結ぶ市内事業所において、会員証を提示することで割引・特典が受けられる会員向け事業を継続実施しました。

・優待事業所（令和 4 年度末現在）27 事業所

⑦ ハローワークとの連携

ハローワークとの情報交換会に参加するほか、センターPR のチラシの配架を依頼し新規入会の促進を図りました。

(2) 受注の拡大

受注の拡大に向け、就業開拓活動を展開するとともに、ホームページ等において受注拡大に向けた積極的な情報発信を行いました。

① 企業や事業所訪問による就業開拓

就業・会員拡大委員会による寺院や工業系事業者組合への訪問や民生委員児童委員へのチラシの配付による新規就業先の開拓を行いました。

② 「一会員一就業開拓運動」の展開

会員一人が一就業を開拓する「一会員一就業開拓運動」を展開し、会員 37 人から 51 件の仕事の紹介がありました。

種別	紹介会員数	件数	受注
会員自らの発注	37人	51件	49件
知人宅等の仕事の獲得	0人	0件	0件
受注の可能性のある発注候補者の情報提供	0人	0件	0件
計	37人	51件	49件

③ 技術・技能講習会の開催

会員の技術・技能の向上と作業後継者の掘り起こしを図るため、各種講習会を開催しました。なお、障子張り・刃物研ぎ講習会と植木剪定講習会は、新規入会を促進するため、一般市民も対象としました。

区分	内容	実施	日数・回数	参加数
会員及び 一般市民対象	障子張り・刃物研ぎ講習会	11月	1日×1回	6人
	植木剪定講習会	11月	2日間×1回	15人
会員対象	家事援助講習会	1月	0.5日×1回	15人
	接遇講習会	2月	0.5日×2回	47人
	普通救命講習会	3月	0.5日×1回	18人
	刈払機安全作業講習会	3月	0.5日×1回	15人
	交通整理員研修会	3月	0.5日×1回	20人

④ 既存職群班の体制強化

植木班、除草班、リサイクル班、家事援助班を組織し、発注に迅速で効率的な対応を図りました。また、リサイクル班においては、市との連携のもと活発なリサイクル事業を展開しました。

⑤ 剪定見習い制度の運用

ベテラン会員から剪定の技術や知識、発注者との接し方などを習得する「剪定見習い制度」（令和元年度創設）の運用を行いました。

- ・剪定見習い就業申出者（令和4年度内）2人

⑥ 現行独自事業の充実

市環境美化センターとの協定に基づき、ごみの減量化・資源化を図るため、粗大ごみのリサイクル事業として、市との共催によるリサイクルフェアでリサイクル家具の販売を行いました。

- ・実施日 ①令和4年5月21日(土) ②令和5年1月28日(土)
- ・場所 資源リサイクルセンター
- ・販売点数 ①207点 ②222点

⑦ 指定管理施設利用者満足度調査の実施

市から指定管理の委託を受けている「伊勢原市営自転車等駐車場」と「市立武道館」について、利用者に対し施設の状況や管理人の対応などについて満足度調査を実施し、その結果を市へ報告するとともに就業会員と情報を共有し、利用者にとってより使いやすい施設となるよう努めました。

2 より快適なセンター生活の実現

(1) 就業の公平化・適正化

ホームページへの求人情報の掲載や就業相談を実施するなど、公平・適正な就業マッチングとともに、会員の就業率の向上を図る取組を進めました。

また、請負と派遣を見極めた契約を締結するなど、適正就業の徹底を図る取組を行いました。

- ① インターネットを活用した求人と就業希望会員とのマッチング
 会員だれでも閲覧可能なホームページへの求人に関する最新情報を掲載しました。また、会員等へのSMSによる情報提供システムを運用しました。
 ・令和4年度SMSによる延通知数 821通
- ② 未就業会員への積極的アプローチ
 未就業会員への就業紹介などを目的とする、予約制による個別就業相談会を開催しました。また、会員の要請に応じた窓口での就業相談を実施しました。
 ・就業相談会 令和4年8月23日(火)、24日(水)、
 11月17日(木)、18日(金)
 2月14日(火)、15日(水)
 ・相談者数 16人
- ③ 適正就業の推進
 安全管理委員会が実施する会員の就業現場に出向いての安全・適正就業パトロールにおいて、請負・派遣の適正確認を行っています。
 また、会員や地域事業所等への「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の配付とともに、就業内容に応じた請負・派遣の適正な契約締結を行いました。

(2) 安全就業の徹底

安全就業の徹底を促すため会員への情報提供を行うとともに、安全・適正就業パトロールを継続的に実施しました。また、会員の健康自己管理意識の高揚を図りました。

▽事故発生状況（シルバー保険適用事故のみ掲載）

種別	令和3年度	令和4年度	前年比較
傷害	7件	7件	同数
	①草刈り作業中に蜂に刺されアナフィラキシーショックによる急性心不全で死亡1件 ②草刈り作業中に蜂に刺された1件 ③施設管理中に階段を踏み外し左足首複雑骨折1件 ④植木剪定作業中に脚立から転落し左鎖骨骨折1件 ⑤工場内でシャッターが頭頂部に激突1件 ⑥就業場所への移動中の交通事故2件	①草刈り・除草作業中に蜂に刺された3件 ②就業後、帰宅途中の交通事故により左側頭部の切り傷など1件 ③草刈り作業場所に向かう途中での転倒で左ひざ上部等の打撲1件 ④植木剪定作業中、脚立から降りた際にアキレス腱断裂1件 ⑤広報配送中、自動ドアに激突し頭部打撲1件	
賠償	4件	9件	5件増
	①刈払機での飛石による車窓破損2件 ②植木の枝おろし作業中の電話線切断1件 ③植木剪定の作業内容の確認不足によるトラブル1件	①刈払機での飛石による車窓破損5件 ②刈払機での車のタイヤ破損1件 ③剪定した枝が屋根に落下し瓦を破損1件 ④スーパー駐車場で台車を車に接触させ破損1件 ⑤広報配送中、自動ドアに激突し、自動ドア破損1件	
計	11件	16件	5件増

① 安全・適正就業パトロールの実施

会員の安全確保、適正就業の点検を目的に、安全管理委員会と事務局職員が、会員が就業している事業所や一般家庭、公共施設等の現地へ出向いての安全・適正就業パトロールを実施しました。（実施回数 18 回・箇所数 36 か所）

② 安全だよりの発行

会員への健康管理、安全就業を促すため、事故発生事例等を周知する「安全だより（第 7 号）」を安全管理委員会が発行し、全会員に配付しました。

③ 事故事例の会員への即時周知

蜂刺されや熱中症の注意喚起のお知らせを、植木班・除草班会員に通知しました。

④ 県連合会の「安全就業標語」・「ヒヤリハット事例」募集事業への参加

神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する「安全就業標語」・「ヒヤリハット事例」募集事業へ参加することにより、安全意識の醸成と振返りを行いました。

▽「安全就業標語」「ヒヤリハット事例」応募実績

区分	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
安全就業標語	21 点	3 点	21 点	8 点
ヒヤリハット事例	(隔年実施)	2 点	(隔年実施)	2 点

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策

ホームページや「安全だより」による会員への新型コロナウイルス感染症の注意喚起とともに、会員が常駐する就業場所への消毒液の配付など、必要に応じた感染予防対策を講じました。

(3) 親睦・交流活動の活性化

会員活性化委員会や同好会が実施する親睦活動を支援するとともに、会員による自主的なボランティア活動を促進しました。

① 会員の親睦・交流活動

新型コロナ感染拡大防止対策を講じながらパソコン同好会と麻雀同好会の活動が行われました。

同好会名	参加者	活動状況	主な活動場所
パソコン	20 名	月 4 回の実施	中央公民館
麻雀	18 名	月 4 回の実施	伊勢原南公民館

【新型コロナの影響】

会員活性化委員会が企画・実施を予定していた会員を対象とする「日帰りバス旅行」と「シルバーフェスタ 2022」の開催を取りやめました。

また、ハイキング同好会、卓球同好会、水墨画同好会の活動は休止中です。

② 地域イベントへの積極的な参加とボランティア活動の促進

地域イベントへの参加やボランティア活動を通じた地域の方々との交流が行われるとともに、会員の連携強化が図られました。

イベント	内容	備考
リサイクルフェア	リサイクル家具の販売	令和4年5月21日(土) 令和5年1月28日(土)
ねんりんフェスタ ねんりんピック	センターPRのためのチラシ等の配布	令和4年5月28日(土) 令和5年11月13日(日)～14日(月)
サポセンフェスタ	センターPRのためポスター展に参加	令和4年11月26日(土)～27日(日)
中央公民館まつり	センターPRのための活動内容の写真等の展示	令和5年2月17日(金)～19日(日)
道灌まつり	まつり会場内メイン通路の清掃美化作業ボランティア	令和4年10月1日(土)～2日(日) 参加人数：延28人
武道館植木剪定	武道館敷地内の植木の剪定ボランティア	令和4年10月24日(月)
伊勢原芸術花火大会	大会翌日の清掃ボランティア	令和4年11月20日(日) 参加人数：3人
通学児童生徒の見守り	通学途中の小中学生の見守りボランティア	登録会員：31人 従事日数：月平均2.8日/人

3 センター運営機能の強化

(1) 組織体制の強化

より迅速・適正な就業マッチングの実現に向け、就業及び入会コーディネーターの採用による事務局機能の強化を図るとともに、県連合会と派遣に関する業務を分担するなど、効率的で効果的なセンター運営を進めました。

① 委員会の活発な活動展開

正会員で構成する4委員会を組織し、センターの更なる活性化に向けた活動を行いました。

ア 安全管理委員会

安全・適正就業パトロールの実施、「安全だより」の発行 等

イ 会員活性化委員会

会員の活性化に向けた取り組みの検討 等

ウ 広報委員会

会報「シルバーいせはら」の発行 等

エ 就業・会員拡大委員会

就業の開拓、会員の増強に向けた活動 等

② 地域班の活発な活動展開

8地域班（伊勢原、大山・高部屋、比々多、成瀬、大田、桜台、石田・緑台、竹園）を組織し、効率的な会報「シルバーいせはら」等の配付を行いました。

③ 事務局機能の強化

会員の中から「就業コーディネーター」及び「入会コーディネーター」を採用し、円滑な就業マッチングと新規入会の促進を図りました。

- ・就業コーディネーター 1人

- ・入会コーディネーター 1人

④ 県連合会への派遣事業に係る事務の一部移管

神奈川県シルバー人材センター連合会に派遣事業に係る賃金支払、入金確認などの事務処理の一部を移管していますが、さらなる効率化を図るため令和5年度から導入する新たな実施方式（神奈川方式）の検討を行いました。

(2) 財政基盤の安定化

センターの経営の安定化と継続性を確保するため、令和5年10月からの事務費の額の改定や令和5年4月からの料金改定に向けた準備を行うなど、自主財源の確保に努めました。

① 自主財源の確保拡大

将来的なセンターの経営の安定化と継続性を確保するため、令和5年10月1日から、これまで8%としていた事務費の額を10%に改定することを理事会で決定するとともに、会員の増強及び就業開拓の推進・強化等による受注件数・契約金額の拡大に向けた取組を展開しました。

② 必要に応じた配分金の見直し

令和5年4月1日からの料金について、最低賃金等を勘案した見直しを行いました。

貸借対照表
令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	414,176	618,695	△ 204,519
普通預金	44,083,059	42,247,375	1,835,684
定期預金	3,512,542	3,512,542	0
未収金	21,860,489	22,044,366	△ 183,877
立替金	124,870	377	124,493
前払金	664,264	804,814	△ 140,550
流動資産合計	70,659,400	69,228,169	1,431,231
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
車輛運搬具	2	2	0
什器備品	2	2	0
電話加入権	382,200	382,200	0
預託金	14,530	14,530	0
その他固定資産合計	396,734	396,734	0
固定資産合計	396,734	396,734	0
資産合計	71,056,134	69,624,903	1,431,231
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	22,139,348	22,590,931	△ 451,583
前受金	829,158	106,426	722,732
預り金	364,197	327,695	36,502
流動負債合計	23,332,703	23,025,052	307,651
負債合計	23,332,703	23,025,052	307,651
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	47,723,431	46,599,851	1,123,580
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	47,723,431	46,599,851	1,123,580
負債及び正味財産合計	71,056,134	69,624,903	1,431,231

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

	科目	当年度	前年度	増減	
1	I 一般正味財産増減の部				1
2	1. 経常増減の部				2
3	(1) 経常収益				3
4	受託事業収益	307,449,590	291,454,835	15,994,755	4
5	受取配分金	278,030,316	264,682,283	13,348,033	5
6	受取材料費等	6,765,871	5,302,820	1,463,051	6
7	受取事務費	22,653,403	21,469,732	1,183,671	7
8	労働者派遣事業等受託収益	796,978	635,199	161,779	8
9	労働者派遣事業等受託収益	796,978	635,199	161,779	9
10	受取会費	1,458,000	1,498,000	△ 40,000	10
11	正会員受取会費	1,458,000	1,498,000	△ 40,000	11
12	受取補助金等	23,182,000	23,226,463	△ 44,463	12
13	受取連合交付金	10,339,000	10,339,000	0	13
14	受取（市）補助金	12,843,000	12,843,000	0	14
15	受取（国）助成金	0	44,463	△ 44,463	15
16	雑収益	201,763	487	201,276	16
17	受取利息	263	487	△ 224	17
18	雑収益	1,500	0	1,500	18
19	受取保険金	200,000	0	200,000	19
20	経常収益計	333,088,331	316,814,984	16,273,347	20
21	(2) 経常費用				21
22	事業費	324,946,585	310,032,421	14,914,164	22
23	支払配分金	278,030,316	264,682,283	13,348,033	23
24	支払材料費等	6,826,761	5,067,709	1,759,052	24
25	給料手当	17,967,459	17,523,123	444,336	25
26	臨時雇賃金	5,888,876	5,794,628	94,248	26
27	法定福利費	2,906,944	2,859,103	47,841	27
28	退職給付費用	1,158,000	1,155,000	3,000	28
29	福利厚生費	27,338	33,169	△ 5,831	29
30	会議費	954	864	90	30
31	旅費交通費	12,044	2,764	9,280	31
32	通信運搬費	1,029,316	1,164,699	△ 135,383	32
33	消耗品費	190,076	166,286	23,790	33
34	修繕費	153,362	121,000	32,362	34
35	印刷製本費	583,820	513,920	69,900	35
36	光熱水料	375,797	307,999	67,798	36
37	賃借料	2,148,252	3,332,124	△ 1,183,872	37
38	保険料	3,055,860	2,779,560	276,300	38
39	諸謝金	507,795	511,040	△ 3,245	39
40	租税公課	1,219,300	1,322,200	△ 102,900	40
41	組織活動助成費	315,219	314,211	1,008	41
42	委託費	2,454,109	2,279,689	174,420	42
43	教材費	0	5,000	△ 5,000	43
44	支払手数料	94,987	96,050	△ 1,063	44

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

	科目	当年度	前年度	増減	
45	管理費	7,018,166	6,779,765	238,401	45
46	役員報酬	510,000	425,000	85,000	46
47	給料手当	4,014,296	4,000,260	14,036	47
48	法定福利費	648,298	635,827	12,471	48
49	福利厚生費	13,000	7,169	5,831	49
50	会議費	0	1,728	△ 1,728	50
51	旅費交通費	12,844	1,382	11,462	51
52	通信運搬費	326,355	308,006	18,349	52
53	什器備品費	0	23,650	△ 23,650	53
54	消耗品費	125,348	147,738	△ 22,390	54
55	修繕費	87,516	7,700	79,816	55
56	印刷製本費	254,760	232,650	22,110	56
57	光熱水料	9,102	5,280	3,822	57
58	賃借料	213,966	234,040	△ 20,074	58
59	保険料	189,814	170,084	19,730	59
60	租税公課	23,300	12,900	10,400	60
61	支払負担金	190,000	190,000	0	61
62	委託費	371,567	351,007	20,560	62
63	支払手数料	6,750	6,780	△ 30	63
64	雑費	21,250	18,564	2,686	64
65	経常費用計	331,964,751	316,812,186	15,152,565	65
66	評価損益等調整前当期経常増減額	1,123,580	2,798	1,120,782	66
67	基本財産評価損益等	0	0	0	67
68	特定資産評価損益等	0	0	0	68
69	投資有価証券評価損益等	0	0	0	69
70	評価損益等計	0	0	0	70
71	当期経常増減額	1,123,580	2,798	1,120,782	71
72	2. 経常外増減の部				72
73	(1) 経常外収益				73
74	経常外収益計	0	0	0	74
75	(2) 経常外費用				75
76	固定資産除却損	0	1	△ 1	76
77	車両運搬具除却損	0	1	△ 1	77
78	経常外費用計	0	1	△ 1	78
79	当期経常外増減額	0	△ 1	1	79
80	当期一般正味財産増減額	1,123,580	2,797	1,120,783	80
81	一般正味財産期首残高	46,599,851	46,597,054	2,797	81
82	一般正味財産期末残高	47,723,431	46,599,851	1,123,580	82
83	II 指定正味財産増減の部				83
84	(1) 収益				84
85	収益計	0	0	0	85
86	(2) 費用				86
87	費用計	0	0	0	87
88	当期指定正味財産増減額	0	0	0	88
89	指定正味財産期首残高	0	0	0	89
90	指定正味財産期末残高	0	0	0	90
91	III 正味財産期末残高	47,723,431	46,599,851	1,123,580	91

正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	合計	
	シルバー人材センター事業	小計			
1 I 一般正味財産増減の部					1
2 1. 経常増減の部					2
3 (1) 経常収益					3
4 受託事業収益	302,541,107	302,541,107	4,908,483	307,449,590	4
5 受取配分金	278,030,316	278,030,316	0	278,030,316	5
6 受取材料費等	6,765,871	6,765,871	0	6,765,871	6
7 受取事務費	17,744,920	17,744,920	4,908,483	22,653,403	7
8 労働者派遣事業等受託収益	796,978	796,978	0	796,978	8
9 労働者派遣事業等受託収益	796,978	796,978	0	796,978	9
10 受取会費	729,000	729,000	729,000	1,458,000	10
11 正会員受取会費	729,000	729,000	729,000	1,458,000	11
12 受取補助金等	20,678,000	20,678,000	2,504,000	23,182,000	12
13 受取連合交付金	10,339,000	10,339,000	0	10,339,000	13
14 受取(市)補助金	10,339,000	10,339,000	2,504,000	12,843,000	14
15 雑収益	201,500	201,500	263	201,763	15
16 受取利息	0	0	263	263	16
17 雑収益	1,500	1,500	0	1,500	17
18 受取保険金	200,000	200,000	0	200,000	18
19 経常収益計	324,946,585	324,946,585	8,141,746	333,088,331	19
20 (2) 経常費用					20
21 事業費	324,946,585	324,946,585	0	324,946,585	21
22 支払配分金	278,030,316	278,030,316	0	278,030,316	22
23 支払材料費等	6,826,761	6,826,761	0	6,826,761	23
24 給料手当	17,967,459	17,967,459	0	17,967,459	24
25 臨時雇賃金	5,888,876	5,888,876	0	5,888,876	25
26 法定福利費	2,906,944	2,906,944	0	2,906,944	26
27 退職給付費用	1,158,000	1,158,000	0	1,158,000	27
28 福利厚生費	27,338	27,338	0	27,338	28
29 会議費	954	954	0	954	29
30 旅費交通費	12,044	12,044	0	12,044	30
31 通信運搬費	1,029,316	1,029,316	0	1,029,316	31
32 消耗品費	190,076	190,076	0	190,076	32
33 修繕費	153,362	153,362	0	153,362	33
34 印刷製本費	583,820	583,820	0	583,820	34
35 光熱水料	375,797	375,797	0	375,797	35
36 賃借料	2,148,252	2,148,252	0	2,148,252	36
37 保険料	3,055,860	3,055,860	0	3,055,860	37
38 諸謝金	507,795	507,795	0	507,795	38
39 租税公課	1,219,300	1,219,300	0	1,219,300	39
40 組織活動助成費	315,219	315,219	0	315,219	40
41 委託費	2,454,109	2,454,109	0	2,454,109	41
42 支払手数料	94,987	94,987	0	94,987	42

正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	合計		
	シルバー人材センター事業	小計				
43	管理費	0	0	7,018,166	7,018,166	43
44	役員報酬	0	0	510,000	510,000	44
45	給料手当	0	0	4,014,296	4,014,296	45
46	法定福利費	0	0	648,298	648,298	46
47	福利厚生費	0	0	13,000	13,000	47
48	旅費交通費	0	0	12,844	12,844	48
49	通信運搬費	0	0	326,355	326,355	49
50	消耗品費	0	0	125,348	125,348	50
51	修繕費	0	0	87,516	87,516	51
52	印刷製本費	0	0	254,760	254,760	52
53	光熱水料	0	0	9,102	9,102	53
54	賃借料	0	0	213,966	213,966	54
55	保険料	0	0	189,814	189,814	55
56	租税公課	0	0	23,300	23,300	56
57	支払負担金	0	0	190,000	190,000	57
58	委託費	0	0	371,567	371,567	58
59	支払手数料	0	0	6,750	6,750	59
60	雑費	0	0	21,250	21,250	60
61	経常費用計	324,946,585	324,946,585	7,018,166	331,964,751	61
62	評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	1,123,580	1,123,580	62
63	基本財産評価損益等	0	0	0	0	63
64	特定資産評価損益等	0	0	0	0	64
65	投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	65
66	評価損益等計	0	0	0	0	66
67	当期経常増減額	0	0	1,123,580	1,123,580	67
68	2. 経常外増減の部					68
69	(1) 経常外収益					69
70	経常外収益計	0	0	0	0	70
71	(2) 経常外費用					71
72	固定資産除却損	0	0	0	0	72
73	経常外費用計	0	0	0	0	73
74	当期経常外増減額	0	0	0	0	74
75	他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	1,123,580	1,123,580	75
76	他会計振替額	0	0	0	0	76
77	当期一般正味財産増減額	0	0	1,123,580	1,123,580	77
78	一般正味財産期首残高		△ 100,001	46,699,852	46,599,851	78
79	一般正味財産期末残高		△ 100,001	47,823,432	47,723,431	79
80	II 指定正味財産増減の部					80
81	(1) 収益					81
82	収益計	0	0	0	0	82
83	(2) 費用					83
84	費用計	0	0	0	0	84
85	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	85
86	指定正味財産期首残高		0	0	0	86
87	指定正味財産期末残高		0	0	0	87
88	III 正味財産期末残高		△ 100,001	47,823,432	47,723,431	88

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品について、定額法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

該当なし

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	3,726,770	3,726,768	2
什器備品	800,500	800,498	2
合計	4,527,270	4,527,266	4

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金	国	0	10,339,000	10,339,000	0	-
市補助金	市	0	12,843,000	12,843,000	0	-
合計		0	23,182,000	23,182,000	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

1 4. 関連当事者との取引の内容

該当なし

1 5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2. 引当金の明細

該当なし

財産目録

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額			
1	(流動資産)				1		
2	現金預金	現金 手元保管	シルバー人材センター事業における運転資金	389,524	2		
3			法人管理における運転資金	24,652	3		
4		普通預金 横浜銀行伊勢原支店	シルバー人材センター事業における運転資金	△ 5,621,650	4		
5			法人管理における運転資金	44,118,414	5		
6		普通預金 中栄信用金庫伊勢原支店	シルバー人材センター事業における運転資金	477,686	6		
7			指定管理業務 市営自転車等駐車場	4,461,107	7		
8			指定管理業務 市立武道館	512,027	8		
9			法人管理における運転資金	31,420	9		
10		普通預金 大和ネクスト銀行エビス支店	法人管理における運転資金	104,055	10		
11		定期預金 大和ネクスト銀行エビス支店	法人管理における運転資金	3,512,542	11		
12		未収金	請求書 R5年3月分222件 他	シルバー人材センター事業における契約金額	21,858,489	12	
13			会員年会費	R3年度会員年会費1人分	2,000	13	
14		立替金	保険対応修繕費	シルバー人材センター事業における運転資金	124,448	14	
15	R5年度役員個人負担保険料		法人管理における運転資金	422	15		
16	前払金	消費税	消費税中間申告	569,200	16		
17		業者支払 等	シルバー人材センター事業に供する経費	10,490	17		
18			法人管理に供する経費	84,574	18		
19	流動資産合計			70,659,400	19		
20	(固定資産)				20		
21	その他の固定資産	車両運搬具	車両1台	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	1	21	
22			車両1台	法人管理の財産であり、法人管理に使用している	1	22	
23		什器備品	金庫他	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している		2	23
24				電話加入権	電話4回線	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	310,200
25		電話1回線	法人管理の財産であり、法人管理に使用している		72,000	25	
26		預託金	車両1台	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	6,880	26	
27			車両1台	法人管理の財産であり、法人管理に使用している	7,650	27	
28		固定資産合計			396,734	28	
29	資産合計			71,056,134	29		
30	(流動負債)				30		
31	未払金	配分金422名(R5年3月分) 業者支払 等	シルバー人材センター事業に供する配分金 等	20,442,523	31		
32			シルバー人材センター事業に供する経費	1,583,527	32		
33			法人管理に供する経費	113,298	33		
34	前受金	会員年会費(R5年度)	R5年度新入会員年会費20人分	40,000	34		
35		指定管理業務	駐輪場管理業務	728,299	35		
36		ふるさと納税	シルバー人材センター事業に供する経費	29,208	36		
37		その他	発注者前払金 他	31,651	37		
38	預り金	社会保険料 等	職員の社会保険料 等	331,046	38		
39		その他	シルバー人材センター事業に供する手数料 他	33,151	39		
40	流動負債合計			23,332,703	40		
41	負債合計			23,332,703	41		
42	正味財産合計			47,723,431	42		